

令和6年度兵庫県福祉・介護・保育職新規入職者への
知事メッセージ

大きな希望と期待、そして使命感を胸に抱きつつ、新たに福祉・介護・保育の世界に入職される皆さんの門出を心よりお喜びいたします。

少子高齢化の進展に伴い、福祉サービスへのニーズはこれまで以上に高まるとともに、複雑化・多様化しています。労働力人口の減少による人材不足も厳しさを増すなど、福祉を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

このようななか、皆さんが福祉・介護・保育それぞれの現場で、利用者の方々と真摯に向き合いながら、職務に取り組んでおられることに対し、心より敬意を表します。入職にあたっての初志を大切に、地域を支えるエッセンシャル・ワーカーとして長く活躍していかれることを期待してやみません。

県では、持続的に福祉サービスを提供していくため、ICT等を活用した介護現場の業務改善・効率化の支援をはじめ、社会福祉法人等に就職された方の奨学金返済支援、職員のキャリアアップ支援などに取り組んでいます。

また、不妊治療への支援や地域の事情を踏まえた保育の提供体制の構築などを通じた子どもを産み育てやすい環境づくりに加え、課題を抱える妊産婦やヤングケアラー・ケアリーバー、不登校・ひきこもりなど、様々な困難に直面する方々への支援の強化も進めています。

変化や不安の大きな時代だからこそ、安全安心の網を広げ、SDGsの理念である、誰ひとりとして取り残されることのない社会を実現していくことが大切です。そのためには、福祉・介護・保育の各分野を担う皆さんの力が欠かせません。

皆さんがプロフェッショナルとしての誇りとやりがいを持ち、いきいきと活躍されることを心から祈念し、お祝いのことばといたします。



兵庫県知事

齋藤元彦